

# 元中だより



富士市立元吉原中学校  
学校だより 第10号  
令和7年2月28日

## ☆JRCに加盟登録しました ～ 青少年赤十字加盟登録式 ～ ☆



1月20日(月)に、JRC(青少年赤十字)の加盟登録式を行いました。日本赤十字社静岡支部と赤十字賛助奉仕団の方々が来校し、生徒会役員が生徒代表として、加盟の証である旗やバッジをいただきました。

本校が生徒主体で行っている「あいさつ運動」や「縦割り清掃活動」などの多くの活動が、JRCの態度目標である「気づき 考え 実行する」に重なり、これからはJRCからも、元吉原中生が健やかに成長できるよう、学校の様々な活動を陰ながら支えてくださいます。

頼もしい保護者と地域の皆様の応援に加えて、さらに応援してくださる方が増えました。皆様の期待に添えるよう、さらにより良い教育活動の実践を目指します。

## ☆大凧、青空に揚がる



## ～ 交通安全・青少年元吉原地区凧揚げ大会 ～ ☆

1月26日(日)に元吉原地区の凧揚げ大会が行われました。青空のもと、元吉原小学校南側の海岸で、団体の部は予定時間通りのスタートです。

15名の元中生とALTの先生らが、美術部とボランティア生徒らが作成した大凧を勢いよく引っ張り、最初の挑戦で、見事空高く揚げることができました。海風を受けて、明かるい色彩を青空の中に浮かびあがらせることを成功させたのです。

しかし、この日の風は安定しませんでした。数分ごとに風が逆方向へ変わってしまうので、落下してしまいました。さらに

2度目の挑戦時に凧は逆さに落下して、骨が折れてしまい、修理を施して再挑戦するも、競技終了時間を迎えてしまいました。

大凧完成まで、元中生以外にも多くの方が支えてくださいました。また、揚げる直前や競技が終了した後も、地域の方々から温かい言葉や励ましと拍手をいただきました。この地域の活動を通じて、たくさんの温かな思いを育むことができた活動となりました。応援ありがとうございました。

## ☆「あいさつをすること」「感謝をすること」 ～ 講演「心の在り方」 ～ ☆

2月26日(水)に薬師寺東関東別院潮音寺「福」住職の村上氏をお招きし、全校生徒へ向けての講演会を行いました。

奈良の薬師寺で年間約3万人の修学旅行生などへ説法を行っていた方だけに、すぐに元中生は心をつかまれ、その話と言葉に引き込まれていました。

塔の語源や心が在る場所についてや、ご自身の体験から「逃げずに自分を見ること」の大切さなどの話を分かりやすく、そして面白くお話ししてくださいました。そして、「あいさつをすること」と「感謝すること」の大切さを元中生に説いて話を終えました。

元中生の表情は、話が進むにつれて明るく真剣さが増し、背筋が次第に伸びていく姿がありました。村上氏の言葉に、素直に耳を傾けている姿から、子供たちの心の清々しさを、改めて感じました。元中生にとって、人として生きていく上で大切なことは何かを考え、改めて自分自身を振り返る良い機会になりました。

## ☆すてきな富士山が集まりました ～ 富士山ウィーク絵葉書 ～ ☆

2月21日(金)に「富士山ウィーク絵葉書」として、全校生徒が一人一作品の富士山の絵を描きました。どれも個性豊かな世界で1つだけの素敵な富士山です。しばらく1階のオープンスペースに展示します。来校された際には、ぜひお立ち寄りください。